

シニア・プラザ 夏 2018 シニア



「シニア活動の掘り起し事業※」として、墨舟会一関教室（講師：昆野スミ子さん・代表：佐藤清子さん）による水墨画発表会を開催しました。（6月22～24日）

会場には、額装39点・軸装18点・扇18点の作品が展示され、来場されたのべ230名の方が鑑賞しました。

※シニア活動の掘り起し事業とは

シニア活動プラザがシニアの活動を掘り起して市民の皆さんに広く紹介していくもので、なのはなプラザの3F展示スペースを会場に行います。活動の発表を通じてシニア個人・団体の社会参加、社会貢献活動につなげていくものです。

詳しくはシニア活動プラザにお問い合わせください。

一関市シニア活動プラザ

シニア活動プラザ講演会 開催しました

【講演内容】

去る6月15日(金)にシニアの社会参加支援を目的とした「シニア講演会」を開催しました。今回の講師は、FMあすもパーソナリティの藤原真美さんで、演題は「ラジオと私」。シニア世代を中心に40名の参加をいただきました。

講演では、FMあすもの番組制作の様子、盛岡市在住の藤原さんから見た高齢者とのかわりがいまち一関市の印象をはじめ、興味深いお話をいただきました。

また、参加の皆さんに「発声練習」の指導があり、本の朗読を披露いただくなど、「話し方のプロ」としての実力を発揮されました。

講演後半の質疑応答では多数の質問、感想が寄せられ、生放送でのエピソード、災害報道のご苦勞、話す勇氣など、丁寧にお答えいただきました。



講師の藤原真美さん

講演会当日の発声練習テキスト

アエイウ、エオアオ、青い海、帰りは夕焼け、赤い空
カケキク、ケコカコ、池に鯉、垣根にケイトウ、菊の花
サセシス、セソサソ、その林、盛んに啼く蟬、杉の枝
タテチツ、テトタト、タタントテン、小さな鼓に、太鼓がドン
ナネニヌ、ネノナノ、庭の中、子犬と子猫が、じゃれている
ハヘヒフ、ヘホハホ、船の帆が、へさきの遥に、白一つ
マメミム、メモマモ、豆と麦、見事に育って、もう秋だ
ヤエイユ、エヨヤヨ、雪の夜、みんなの笑顔の、いろいろ端
ラレリル、レロラロ、ルルレレリー、ローラーカナリア、青いカゴ
ウェイウ、エオワヲ、笑い顔、ワハ、ウフ、エホ、オホ、ワッハッハ



発声練習の様子

ご参加いただいた皆さんからのアンケート結果の一部を以下に掲載いたします。

《今回の講演会で印象に残ったこと、参考になった点は？》

発声練習が楽しかった
朗読が心地よかった

ラジオでいつも聞いている
方とお会いできてとても
嬉しかった

もっとラジオのウラ話
を聞きたかった

これからも笑顔で
人と接したい

声を出すことが大事で、健康に
つながると実感した

声を出す、人と会うこと
が若さを保つヒケツ



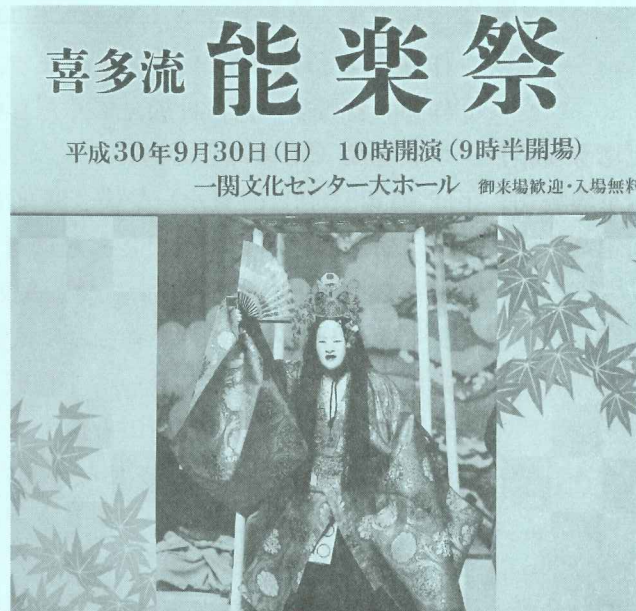
参加者の声（一部）

一関喜櫻会

一関喜櫻会（小嶋喜久子会長）は、喜多流謡曲・仕舞・能楽の習得を目的とする団体で、毎週、シニア活動プラザで研鑽を重ねています。

来る9月30日(日)には、一関喜櫻会の創立90周年を記念して「喜多流能楽祭」を一関文化センターで開催するとのことで、広く来場を呼び掛けています。

入場は無料です。ぜひご鑑賞ください。



シニアへお奨め図書 6

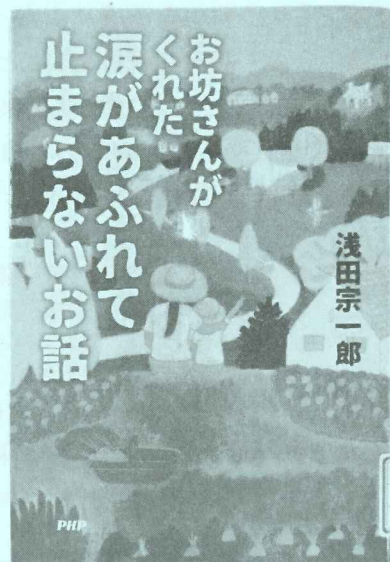
一関図書館副館長：伊藤 清彦

【本の紹介】

『お坊さんがくれた 涙があふれて止まらないお話』

浅田 宗一郎 著

音楽もそうだが、出版物も社会情勢が色濃く反映する傾向があり、ここ最近のミステリーでは“イヤミス”というジャンルが人気になっている。“イヤミス”は読んで後味が悪いミステリーの事で不快感が心に残り続けるという特徴がある。一方で人間の善意や優しさに溢れた本の人気は相変わらず高く、ホッと一息つける本は多くの人の救いにもなっている。『涙が出るほどいい話』とか類似の本はたくさんあるが、今回紹介する『お坊さんがくれた～』は中でも貸し出し人気がとても高い本である。



今年も募集します！ シニア川柳

第6回《本屋の店員さんが選ぶ》シニア川柳

【お 題】「スポーツ または 記憶」です、元気なシニアを活写した句をお待ちしています！

- 【応募方法】①お近くの本屋さんにある応募用紙（シニア活動プラザのホームページから印刷も可）に応募作品、氏名（ペンネームの場合は本名も）、年齢、電話番号等を記入し、郵便、ファックス、メール等でシニア活動プラザへご応募ください。市内書店組合所属の本屋さんでも受け付けます。
- ②作品は1人3句までとし、必ず自身が詠まれた句であること、他との二重応募、盗作類似作品等は受け付けられないものとします。
- ③作句の背景を一言付け加えてください。

【応募資格】シニア世代（55歳以上の方）

【募集締切】平成30年10月31日（水）午後5時まで

【選考方法】一関市書店組合所属の店員さんが選考にあたり、人気のあった作品のうちベスト10を発表します。最も人気があった作品には「店員大賞」を、ベスト10に入選された皆さんには図書カードを贈呈します。また、入選された作品は、ポスター等を作成し、なのはなプラザ内外に掲示するほか、書店組合加盟店にも掲示します。

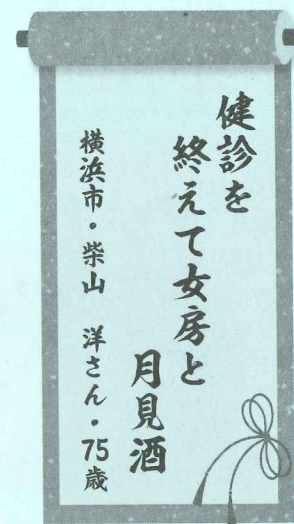
【そ の 他】応募された作品は返却しません、また応募された作品はシニア活動プラザのホームページやシニアレター等で使用することがありますので、予めご了承ください。

【問い合わせ先】 詳細、ご不明な点については下記へお問い合わせください。

一関市シニア活動プラザ

〒021-0881 一関市大町4番29号 なのはなプラザ3階

TEL/0191-31-8118 FAX/0191-31-8120 E-mail/senior1shakyo@icn-net.ne.jp



本屋の店員さんが選ぶ
第5回シニア川柳「店員大賞」

シニアの詩吟体験講座 初めて開催しました！！

19名の受講生の参加をいただき、陸中岳風会に所属する4名の講師により6回の体験講座を開催しました。わかりやすい資料と講師の熱心な指導もあり「説明が丁寧」「きめ細かな指導でよかった」などの意見をいただき、今後も詩吟を続けたい、とのご要望がありました。「人生100年の今、70歳から100歳までの30年をかけて詩吟をマスターしてみるのも良い」との講師のお話が、受講した皆さんの心に響きました。



編集
後
記

◆平成30年度の当プラザ事業も、第1四半期を終え「囲碁入門」「春のウォーキング」「詩吟体験」「水墨画発表会」「社会参加支援講演会」「東山和紙しおり制作」「シネマ上映」など、たくさんの皆さんの参加をいただきました。なのはなプラザの3階は、連日皆さんの元気な笑い声でいっぱいです。◆夏から秋にかけては、夏祭りやイベント、地域に出向いての講座、またシニア川柳募集など皆さんにうかがう機会が多くなります。その際は、ぜひお声掛けください。Ⓢ

□編集・発行 一関市シニア活動プラザ
〒021-0881 一関市大町4番29号
なのはなプラザ3階

TEL 0191-31-8118 FAX 0191-31-8120
HP: www.ichinoseki-shakyo.com/senior

□発行日 平成30年7月

一関市シニア活動プラザは、一関市から一関市社会福祉協議会が事業を受託して運営しております。

社会福祉法人 一関市社会福祉協議会

〒021-0877 一関市城内1番36号 TEL 0191-23-6020 FAX 0191-23-6024